

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	1030	地域・家庭教育力活性化推進事業	会計	01	一般会計	
基本施策	9	家庭の教育力を高める	款	10	教育費	
			項	05	社会教育費	
			目	01	社会教育総務費	
担当部課名	教育委員会島ヶ原分室			細目	102	生涯学習推進事業
作成者氏名	川口正仁	連絡先	(59)2058	細々目	03	地域・家庭教育力活性化推進事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)		
	「0歳から3歳児までの乳幼児と保護者並びに小学校就学前の3歳4歳5歳児とその保護者」が対象	子どもの発達段階の課題に対し、専門家の指導により子どもの気持ちにどう耳を傾け、そして、どのように子どもと接すればよいのかを学ぶことで、家庭教育が向上する。		
本年度事業内容	親子セミナー:乳幼児0から3歳児までの子どもとその保護者が対象 受講者33組の親子 15回/年			
	チャレンジ広場:就学前の3歳児、4歳児、5歳児の子どもとその保護者が対象 受講者22組の親子 4回/年			
	家庭教育コーディネーター養成講座: 受講者22組 10回/年			
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	0.25	0.25	0.25
人件費合計(A)	1,800	1,800	1,800
支出内訳 (千円)	事業費(B)	751	604
	委託料	410	260
	報償費	117	120
	需用費	150	104
	その他	74	120
合計(A+B)	2,551	2,404	2,404
財源内訳 (千円)	特定財源		
	国県支出金		
	地方債		
	受益者負担		
一般財源	2,551	2,404	2,404
上記 ~ に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
参加延べ人数	人	452	568	588			
親子セミナー等開催回数	回	29	31	31			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
受講者参加率 (延べ参加者数 / 受講申込者総数)	受講申込者総数を分母とし、参加延べ人数を分子とする。	%	56 目標 (100)	58	60
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

家庭教育コーディネーター養成講座を受講修了した者は、子育て支援サポーターとして、チャレンジ広場や親子セミナー等の企画・運営に関わってきている。こうしたサポーターの確保が重要となっている。

評価	必要性	4	乳幼児から就学前の児童を持つ親子を対象に、子育て支援サポーター(ボランティア)の協力やNPO法人「みえ親子・人間関係研究会」への委託により、子どもの発達段階に応じた計画的な学習と専門家の指導によって、家庭教育力向上が図られている。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		